

日本の小説家であり僧侶の瀬戸内寂庵さんは「人間は幸せになるためにこの世に送り出されてきたのだと思います。そして幸せとは、自分だけが満ち足りることではなく自分以外の誰かを幸せにすることだと考えてください」という言葉を残されています。

このように数々の名言・格言を残されている瀬戸内さんですが、なんと今年で99歳を迎えられました。今も元気に



小学新1年生の皆さん。ランドセルカバーをつけて毎日元気に登校されています

今年の九州南部は例年より19日も早い梅雨入りとなりました。毎年この時期は、雨の中を小学1年生が重たそうに大きなランドセルを背負い、雨がっぱ姿で頑張って通学する姿をよく見かけます。ランドセルには、串間地区交通安全協会などが新入学児の無事故を願って寄贈された黄色のランドセルカバーがつけられており、視界の悪い雨の中でもハッキリと見えました。子どもたちの安全対策をみんなで行い、守り育てていく明るい社会運動に感謝です。

今日は高度情報化社会となり、SNSなどで気軽に人とつながれるようになった一方で、思いやりや温かさなどの感情が希薄になったようにも思います。子どもは親の背中を見て育つと言われますが、子どもが相手の気持ちに寄り添える人になれるよう、大人が正しい模範を示すべきと私は考えます。明るい子どもは明るい社会から育ちます。私自身も子どもたちに恥じない大人でありたいです。



小説執筆や講話などをされている瀬戸内さんですが、これまで脊椎圧迫骨折や胆のうがんなどの苦難を乗り越えられています。「人生はいいことも悪いこともあり、不幸が続けば不安になり気が弱くなる。でもそこで運命に負けず勇気を出して不運や不幸に立ち向かってほしいのです」という言葉を残されており、このように自身が体験しておられるからこそ心に響く言葉を残されているのだと思います。

1年延期となった東京オリンピックがいよいよ今年7月に開催される予定です。聖火リレーが4月末に串間市でも行われ、大いに盛り上がりました。そして1カ月後には、選手村や会場で提供される野菜や魚、お肉などの食材が納品されます。「日本が誇る農畜水産物を世界にPRする絶好のチャンス！」とりたいところですが、持続可能な大会を目指しているオリンピックで提供される食材は地球や労働環境に配慮しつつ、安全な農畜水産物を生産しているGAP認証の食材という調達基準が設けられています。しかし、日本でのGAP認証の取得率は、まだ全体の約1%という現状だそうです。

正直、JGAPやASIA GAP、グローバルGAPなどのGAP認証については、去年認定をいただいた食の6次産業化プロジェクトの研修時に初めて学びました。そして夫の道仁くんが申

### 地域おこし協力隊 活動日記



## 未来につながる 持続可能な農業

No.50



間市で、ピーマン農家を目指しているからには、グローバルGAPの認証が必須ということも認識し、「私が審査員の資格を取得しよう！」といういろいろと調べました。が、残念ながらハードルが高いということが発覚。そこで、GAPの基礎知識学習のために、グローバルGAPと管理点が似ているJGAPの研修を受講しました。2020年12月にJGAP指導員基礎研修(農産物)を、2021年3月にJGAP・ASIA GAP対応の団体認証研修(農産物)の試験を受けるとそれぞれ合格し、うれしいことに日本GAP協会のJGAP指導員として登録されました。JGAP研修の知識を元に、今年度は独学やオンラインセミナーでグローバルGAPの管理点を学び、近い将来は安全な農作物を作るための持続可能な農場管理がしっかりとできるようにしたいと考えています。



まだまだ知らない串間がたくさん！  
しま再発見



# あじさいロード& トイミサキあじさいウォーキング

串間市大字大平と日南市酒谷を結ぶ市道串間日南線は、別名「あじさいロード」と呼ばれ、梅雨の時期になると、沿道約7キロにわたり、約1万3000株の色鮮やかなあじさいで彩られます。

あじさいロードは地域のボランティアによって手入れが行われており、あじさいがどこまでも続く風景は梅雨の時期のドライブにピッタリです！

今年は、5月11日に宮崎県を含む九州南部の梅雨入りが発表されました。5月前半の梅雨入りは昭和49年以来47年ぶり、統計を取り始めてから2番目の早さとなりました。

毎年、梅雨の時期に見ごろを迎える「あじさい」。今回は、串間市であじさいを楽しめるおすすめスポットをご紹介します。



また、都井岬ではおよそ550ヘクタールの広大な敷地を約1万5000株のあじさいが飾ります。春に生まれる春駒(5月21日時点で12頭とあじさい、そして雄大な太平洋の共演は、この時期の都井岬でしか見ることのできない景色です。季節限定の絶景の中をカメラ片手に散策するのも楽しいですよ。その後には、都井岬観光交流館パカラパカでくつろぎのひとときを過ごしてみたいかがでしょうか。

さらに、6月13日(日)には「トイミサキあじさいウォーキング」が2年ぶりに開催されます。専門ガイドの話を聞きながら歩くと、都井岬がさらに面白くなるのでとてもおすすめですよ！

■『トイミサキあじさいウォーキング』

- 日時= 6月13日(日) 午前10時~
- 【雨天決行。雷注意報発令時中止(前日午前10時判断)】
- 当日の流れ= 受付→あいさつ・体操→小松ヶ丘まで往復→昼食配布後解散(全行程約2時間)
- 定員= 18名
- 申込締切= 6月7日(月) 午後4時まで
- 集合場所= 都井岬観光交流館パカラパカ(午前9時半より受付)
- 体験料= 高校生以上 2500円、小中学生 2000円(体験料にお弁当、お茶、野生馬保護協力金、保険料、ガイド料が含まれています)
- 準備物= 野外活動を行いやすい服装、帽子、水筒、タオル、マスク
- ※新型コロナウイルス感染防止のため、受付時の検温・手指消毒にご協力ください。また、体調の悪い方は参加をご遠慮ください。
- 問い合わせ先= (一社)串間市観光物産協会  
野生馬ガイド担当: 大隈、世良田  
☎090-4588-1133(野生馬ガイド直通)

